

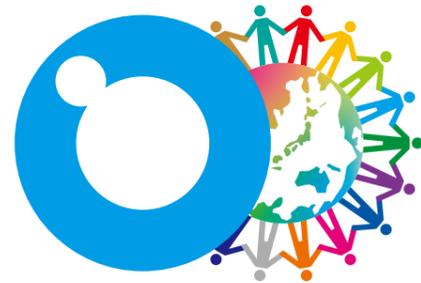
瞳のため、地球のため。

# アイシティ eco プロジェクト

団体様向け資料

学校 **3,113** 校、  
企業 **1,211** 社 (3,478 拠点)、  
自治体 **78** ヶ所 (435 拠点) の  
みなさまにご協力いただいております  
(2025 年 3 月末時点)





瞳のため、地球のため。  
アイシティECOプロジェクト

使い捨てコンタクトレンズの空ケースは、ほぼすべての商品がポリプロピレンという素材で作られており、非常にリサイクルに適しています\*1。そのため、コンタクトレンズ販売店であるアイシティでは、2010年より業界初の空ケース回収活動をスタートさせました。

2010年～2012年まではアイシティ内でのみの取り組みでしたが、2013年より様々な企業様、学校様と活動をさせていただいております。しかし、空ケースのリサイクル比率は未だ全体の2%程度にすぎません\*2。



 これまでの回収量と寄付金額



累計（2025年3月末時点）

**751.68**  
t

（空ケース約7億5,100万個分）を回収しています。



累計（2025年3月末時点）

**2,074.64**  
t-CO<sub>2</sub>

（東京ドーム124.2個分）の二酸化炭素の削減に貢献しています。



累計寄付金額（2025年3月末時点）

**16,408,968**  
円

リサイクルにより得られた対価の全額を公益財団法人日本アイバンク協会へ寄付しました。

## SDGsの取り組み

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「SDGs」とは「Sustainable Development Goals」の頭文字をとった略称で、日本語では「持続可能な開発目標」と呼びます。2015年に国連サミットで採択されました。その背景には、地球温暖化や食糧不足、貧困、医療設備や教育体制の不足など、地球規模で解消すべき数々の問題があります。SDGsは、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標として掲げられており、達成するためには「経済」「社会」「環境」という3つの要素が調和していなければいけません。具体的には17の目標（ゴール）と、それぞれのゴールに対して169のターゲット（解決すべき課題）が設定されています。地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを合言葉に、国はもちろん企業や自治体レベルでもSDGsに関連した取り組みが推進されています。

※「持続可能な開発目標SDGs エス・ディー・ジーズとは」（外務省）  
(<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>) を加工して作成

アイシティ eco プロジェクトでは、事業展開に基づく社会貢献として多様な活動を展開しています。環境保全に対しては、使い捨てコンタクトレンズの空ケースを回収して再資源化することで、CO<sub>2</sub> 排出量削減に貢献。自社だけでなく、学校・企業・自治体など外部の団体との協働も増加しています。障がい者の自立・就労支援としては、空ケースのリサイクル支援業務に加え、全国の社会福祉施設で作られた小物を買取り、空ケース回収にご協力くださったお客様へのプレゼントに。なお、空ケースのリサイクルで得た対価は、公益財団法人 日本アイバンク協会に全額寄付しています。



## 社会貢献

### 社会貢献 01

#### 空ケースの再資源化による環境保全



ゴミとして燃やしてしまうのではなく、リサイクルを行うことでCO<sub>2</sub>排出量を削減します。再資源化された材料は、様々な製品に生まれ変わります。



### 社会貢献 03

#### 公益財団法人 日本アイバンク協会への寄付



空ケースをリサイクル業者に買い取っていただいた対価を全額公益財団法人日本アイバンク協会に寄付しています。アイバンクは角膜の病気による視力障害の方の視力回復のために、全国54のアイバンクと連携し角膜移植を待つ方とドナーの架け橋の役目を果たしています。



← 公益財団法人 日本アイバンク協会ホームページ



### 社会貢献 02

#### 障がい者の自立・就労支援



アイシティの障がい者部門「市川チャレンジオフィス」では店舗や眼科で回収された空ケースのアルミシールをはがすなど、リサイクルの支援業務を行っています。また、就労の支援として全国の社会福祉施設で作られた手作り小物を年間23万個買い取り、ご協力いただいたお客様へ、お礼としてアイシティ店舗にてプレゼントしています。



### 社会貢献 04

#### 団体との協働

取り組み開始当初はアイシティ店頭のみでの回収でしたが、現在では学校・企業・自治体といった様々な団体にご協力いただいております。皆様のご協力により、たくさんの空ケースが回収できますので、今後も積極的に団体との協働回収に取り組みます。



# 活動とメディア掲載

## 2021

- 2.21 産経新聞(地域面)
- 2.23 中京テレビ ※ HP 掲載動画
- 4.21 BuzzFeed
- 5.13 中京テレビ「キャッチ！」
- 6.19 毎日新聞(地域版)
- 7.12 奈良政経新聞
- 7.17 沖縄タイムス
- 9.17 沖縄タイムス
- 11.5 CROSS FM「Cheer Up! Friday」
- 12.23 TOKYO FM「ONE MORNING」



▼ 12 件の自治体協定を締結



◀ エコを学べるパズルブックページ公開

## 2023

- 1.5 FM 富士「ACTUS」
- 1.12 FM 富士「ACTUS」
- 2.20 週刊循環経済新聞
- 3.27 週刊循環経済新聞
- 3.28 NHK「しまねっと NEWS610」
- 3.28 TSKさんいん中央テレビ「TSK Live News イット！」
- 5.17 ELEMENIST
- 6.9 NHK「さんいんスペシャル(どうなってるの? 山陰のSDGs)」
- 7.3 中日新聞
- 7.17 TCN「Let's! SDGs!!」
- 8.25 三次ケーブルテレビ「情報ストリート あっちこっち三次」
- 8.29 中海テレビ「Road\_to\_2030\_2023」
- 9.9 中国新聞
- 9.18 週刊循環経済新聞
- 11.8 FM いしがき「よ〜んな〜ユンタク♪」
- 12.7 HUFFPOST

▼ 6 件の自治体協定を締結



◀ 東京ビッグサイトでのイベントにも出展

## 2022

- 1.5 富山テレビ
- 1.6 富山新聞
- 1.6 保険毎日新聞 ※ 保険会社専門紙
- 1.6 北日本新聞
- 1.7 週刊循環経済新聞
- 1.10 北陸中日新聞 エクラ
- 2.1 富山新聞
- 2.1 北日本新聞
- 2.1 北陸中日新聞
- 2.3 J:COM 「つながる News」 ※ ケーブルテレビ
- 2.10 読売新聞 地域面(富山版)
- 2.13 北日本放送
- 3.9 J:COM 「つながる News」 ※ ケーブルテレビ
- 5.30 倉敷ケーブルテレビ「KCT News」
- 6.1 ソトコトオンライン
- 6.2 山陰中央新報
- 6.6 TSKさんいん中央テレビ「TSK Live News イット！」
- 7.4 週刊循環経済新聞
- 7.26 RKB ラジオ「オトナビゲーション z」
- 7.29 読売新聞
- 8.2 RKB ラジオ「オトナビゲーション z」
- 8.18 CCV チャンネル「エアートピックス」 ※ ケーブルテレビ
- 8.20 朝日新聞(岐阜版)
- 10.07 西日本新聞
- 10.14 神戸新聞
- 12.27 RKB ラジオ「#さえのわっふる」



▲ 13 件の自治体協定を締結

▼ 自治体との協働イベントや店頭イベントを実施



## 2024

- 1.30 SDGs Guide
- 3.13 エシカル WAVE for SDGs
- 3.20 エシカル WAVE for SDGs
- 4.19 ケーブルテレビ佐伯「さいぎっち NEWS」
- 5.10 産経新聞
- 6.1 「MyFuna ねっと」
- 6.7 ちいき新聞船橋版
- 9.1 日本テレビ「24 時間テレビ」
- 10.2 山陰ケーブルビジョン株式会社「まるまる松江」
- 10.2 島根日日新聞
- 10.10 スポーツ報知
- 10.11 東京新聞
- 11.4 TBS ラジオ「森本毅郎スタンバイ！」
- 11.7 TVQ 九州放送「テレ Q ニュース+(プラス)」
- 11.16 「macaroni」
- 12.5 NHK「おはよう日本(首都圏版)」



▲ 8 件の自治体協定を締結

## 2025

- 2.6 読売新聞(兵庫版)
- 2.12 神戸新聞(WEB 記事)
- 3.14 東京新聞(群馬栃木版)



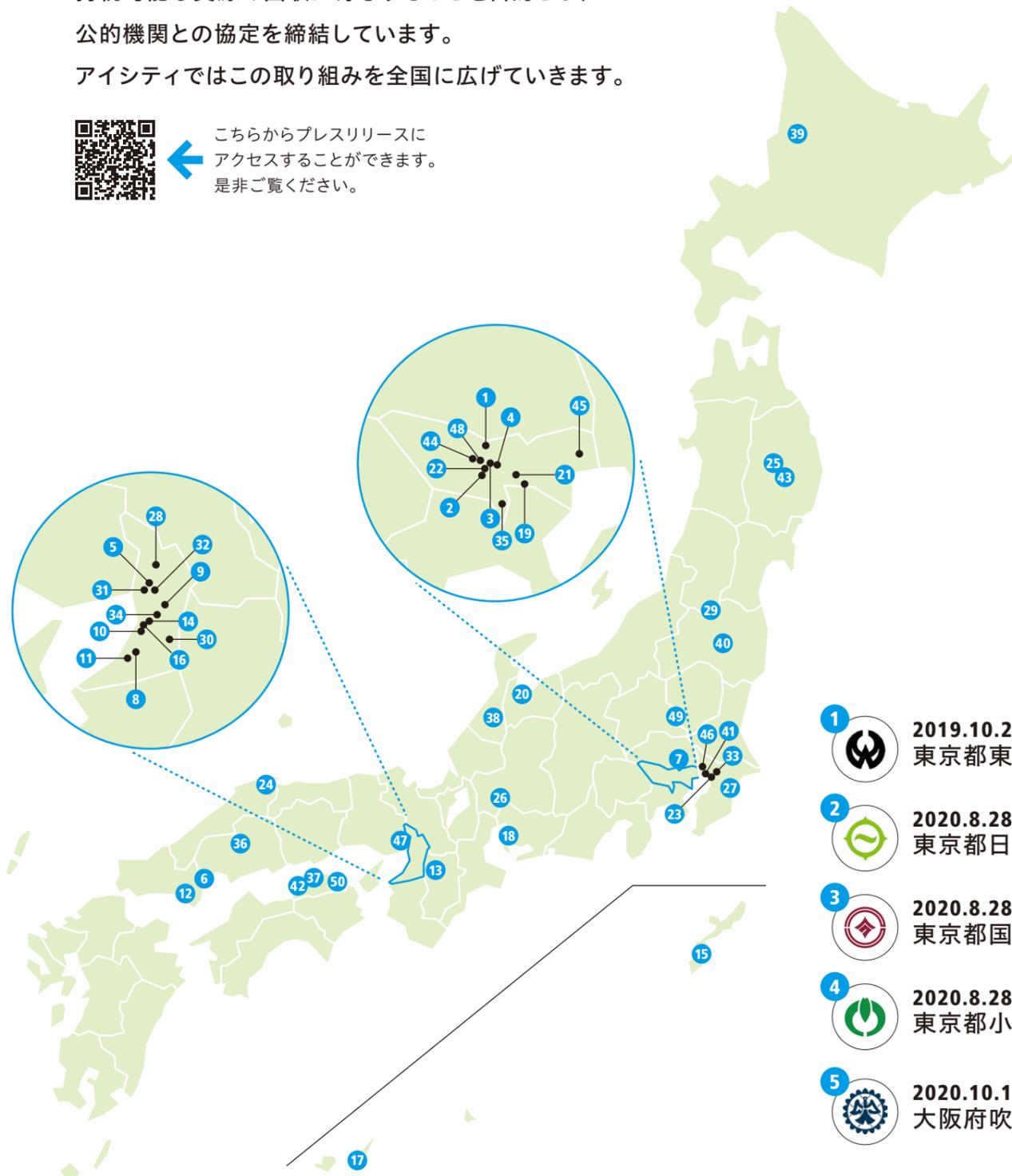
より多くの方に  
ご協力いただけますよう  
今後も積極的に  
情報発信をしていきます!

## 協定締結

使い捨てコンタクトレンズの空ケースの適正回収について相互に協力することで、持続可能な資源の回収に寄与することを目的とし、公的機関との協定を締結しています。アイシティではこの取り組みを全国に広げていきます。



こちらからプレスリリースにアクセスすることができます。是非ご覧ください。



- 1 2019.10.24 東京都東大和市
- 2 2020.8.28 東京都日野市
- 3 2020.8.28 東京都国分寺市
- 4 2020.8.28 東京都小金井市
- 5 2020.10.15 大阪府吹田市

- 6 2020.12.17 山口県玖珂郡和木町
- 7 2021.1.15 埼玉県さいたま市 (さいたま市教育委員会)
- 8 2021.2.2 大阪府和泉市 (桃山学院大学も含む三者協定)
- 9 2021.3.15 大阪府大東市
- 10 2021.3.29 大阪府泉大津市
- 11 2021.4.1 大阪府岸和田市
- 12 2021.5.12 山口県岩国市
- 13 2021.5.13 奈良県田原本町
- 14 2021.8.30 大阪府堺市
- 15 2021.9.1 沖縄県中頭郡中城村
- 16 2021.10.12 大阪府高石市
- 17 2021.10.25 沖縄県石垣市
- 18 2021.12.14 愛知県半田市
- 19 2022.1.20 東京都狛江市
- 20 2022.1.31 富山県高岡市
- 21 2022.2.1 東京都調布市
- 22 2022.4.1 東京都国立市
- 23 2022.5.31 千葉県千葉市
- 24 2022.6.2 島根県松江市 (海と日本プロジェクト含む三者協定)
- 25 2022.6.17 岩手県紫波郡矢巾町
- 26 2022.8.17 岐阜県羽島市
- 27 2022.9.1 千葉県東金市
- 28 2022.9.9 大阪府茨木市
- 29 2022.10.14 山形県米沢市 (山形県公立大学法人含む三者協定)
- 30 2022.11.24 大阪府南河内郡河南町
- 31 2022.11.29 大阪府大阪市福島区
- 32 2023.1.19 大阪府大阪市城東区
- 33 2023.2.1 千葉県四街道市
- 34 2023.3.16 大阪府大阪市平野区
- 35 2023.3.20 東京都町田市
- 36 2023.8.24 広島県三次市
- 37 2023.11.21 香川県坂出市
- 38 2024.2.1 石川県白山市
- 39 2024.2.16 北海道雨竜郡沼田町
- 40 2024.3.1 福島県須賀川市
- 41 2024.3.29 千葉県船橋市
- 42 2024.5.30 香川県丸亀市
- 43 2024.7.16 岩手県紫波郡紫波町
- 44 2024.10.1 東京都あきる野市
- 45 2024.10.10 東京都墨田区
- 46 2025.1.10 千葉県松戸市
- 47 2025.1.28 兵庫県尼崎市
- 48 2025.3.3 東京都昭島市
- 49 2025.3.11 栃木県足利市
- 50 2025.3.25 香川県東かがわ市

(紹介順は順不同)

## 団体お申し込み方法

※本活動におきまして団体様は「法人」もしくは「学校」もしくは「地方自治体」とさせていただきます。

1

**ホームページ  
お問い合わせフォームに  
連絡**

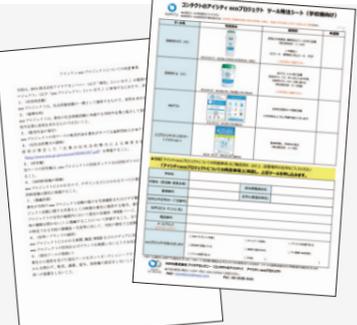
お問い合わせは  
こちらから




2

**「発注シート」「同意事項書」に  
必要事項を記入**

メールもしくはFAXにて注文  
※ FAX でお申し込みの場合、  
確認までにお時間を頂戴しております。



3

**登録完了  
回収に必要な貸出用ツールをお届け**

回収が開始できます!



**活動終了の場合**

活動を終了したい場合はツール返却方法をご案内しておりますので、  
終了が決定したタイミングでのご一報をお願いしております。

### 問い合わせ先

HOYA (株)アイケアカンパニー アイシティ ecoプロジェクト

Mail : eyecityeco@hoya.com FAX : 03-3228-3161

※電話での受付対応は終了とさせていただきます。恐れ入りますがメールにてお問い合わせをいただけますと幸いです。

## ご提供する貸出用回収ツールについて

回収に必要なツールは個数問わず、全て無料レンタル致します。

ツールは回収ボックス (大) 1、回収ボトル (小) 2、B2 ポスター 3、A6 チラシ 4 の4種類です。

ツールレンタル利用をご希望の場合は、「同意事項」を一読の上、専用フォーマットにてお申込みいただけます。

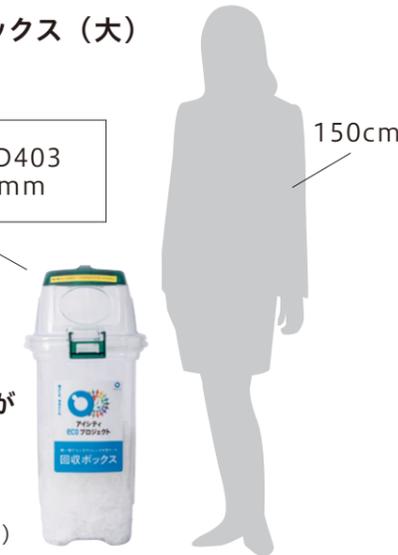
※ 回収ツールは返却を伴う貸出品のため二次利用 (ご登録団体様から別の団体様への貸出、  
所属する学生様・職員様の自宅への貸出) はご遠慮ください。

※ 貸出数量に制限はございませんが、大量注文の場合、  
受付の際に使用用途の確認をさせていただく場合がございますのでご了承ください。

### 1 回収ボックス (大)

W336 × D403  
× H765mm

空ケース  
約7,000個が  
回収可能  
(120人分を  
約1ヶ月で回収  
できるサイズです)



### 2 回収ボトル (小)

W105 (フタ) / 85 (底)  
× H170mm

空ケース  
約80個が  
回収可能  
(1人分を  
約1ヶ月半で回収  
できるサイズです)



### 3 B2 ポスター ※1, ※2



【イラスト ver.】

### 4 A6 チラシ ※1, ※2



表

裏

※1 : B2 ポスター【イラスト ver.】とA6 チラシはデータでのご提供も可能です。

※2 : 「アイシティ eco プロジェクト商標等使用許諾書兼同意書」の申請が必要となります。ご希望の方はお申し付けください。

## 回収方法について

どちらかご都合の良い方法で回収にご協力ください。

※どちらの方法でも回収量を後日ご報告いたします。

### 最寄りのアイシティにお持ちいただく方法

ご持参前に**必ず下記連絡先へご一報**をいただいてから、最寄りの店舗へお持ち下さい。  
なお店舗へ直接のお問い合わせはお控えください。



**連絡先**  
HOYA (株)アイケアカンパニー アイシティ ecoプロジェクト  
Mail : eyecityeco@hoya.com URL : <https://www.eyecity.jp/eco/>

※電話での受付対応は終了とさせていただきます。  
恐れ入りますがメールにてお問い合わせをいただけますと幸いです。

### 着払いにて直送される方法

伝票に団体様名 (+支店等の拠点名) 記載のうえ、下記の配送先へ着払いにて送付をお願いします。運送会社は**ヤマト運輸もしくは佐川急便をご使用ください**。また品名欄には「**eco プロジェクト コンタクトレンズ空ケース**」とご記入ください。(輸送時 CO<sub>2</sub> 削減の観点から、誠に恐縮ですがなるべく段ボール一杯になるよう 2kg 以上でお送りいただけますと幸いです。段ボールには空ケースのみを入れていただき、**回収用ツールは再利用**をお願いします。)



**配送先 ※ 2025 年 6 月より配送先が変更となりますのでご注意ください。**  
〒272-0021 千葉県市川市八幡 3-29-20 秋葉ビル 1F  
HOYA 株式会社 アイケアカンパニー 市川チャレンジオフィスご担当者  
Tel : 047-324-6811

※複数拠点分を 1ヶ所で纏めて着払い送付する場合  
各拠点名を記載した袋に小分けにして、箱には必ず送付元一覧のメモもご同梱ください。  
上記仕様でない場合、送付元住所の拠点分として纏めて計測されてしまうためご注意ください。

### 注意事項 1

空ケースのアルミシールは**極力完全にはがしてください**。(購入場所やメーカーを問わず、ほぼすべての使い捨てコンタクトレンズ空ケースが回収できます。)



アルミシールも  
レンズも残っていない

アルミシールが  
残っている

レンズが  
残っている

### 注意事項 2

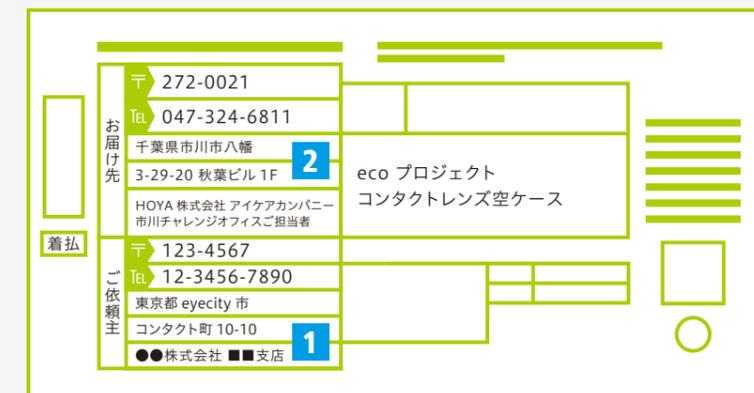
ご来店を店舗まで伝えさせていただきますので、来店日時を目安がお決まりになりましたら  
お早めにご連絡をお願いいたします。**直前での連絡はご遠慮ください**。

**土日祝のお問い合わせは対応出来かねます**のでご了承ください。

### 注意事項 3

空ケース送付の場合は、「担当者氏名」だけではなく**必ず「団体様名 (+支店等の拠点名)」を  
ご記入ください 1**。個人のお客様からの送付は受け付けておりませんので、「**団体様名**」がない  
場合は**受け取りが出来ない可能性**がございます。

必ず市川チャレンジオフィスまでお送りをお願いいたします **2**。**弊社中野オフィスには  
送付しないでください**。着払い送付の場合、送付前・送付後のご連絡は不要でございます。



# 使い捨てコンタクトレンズの 処分方法

- レンズや容器は、流しやトイレに廃棄しないでください。
- レンズや容器の廃棄は、自治体のゴミの分別ルールに従いましょう。

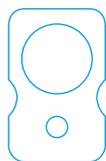


イラスト動画で分かる！  
アイシティ ecoプロジェクト

▼▼▼詳しくはこちら▼▼▼

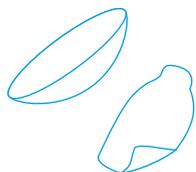


## 空ケース



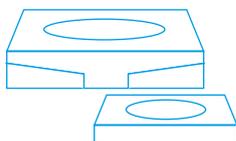
アイシティ ecoプロジェクトで回収後、リサイクル工場へ送り再資源化、再生品として生まれ変わります。

## ソフトコンタクトレンズ・アルミのフタ



燃えるゴミとして処分します。(自治体によっては不燃ゴミ)

## 外箱



資源ゴミとしてリサイクルします。

※メーカーやレンズの種類により一部素材が異なることがあります。

※本例は一例です。必ず各自治体のゴミの分別について確認を行ってから、廃棄してください。